

＜越ヶ谷高等学校の活性化・特色化方針＞ (令和４年度～)

1 学校基本情報

課程		定時制	学科	普通科		生徒数	(男) 8 6 (女) 4 2	計 1 2 8			
ホームページ		https://koshigaya-h.spec.ed.jp/定時制の課程									
アクセス		東武スカイツリーライン「越谷駅」より徒歩 15 分、「北越谷駅」より徒歩 15 分									
教育課程等の特徴		○働きながら学べる学校として、平日の夕方 5 時 2 0 分から 8 時 5 5 分までの 4 時間授業を行っています。また、全員給食となっており、温かい食事を提供しています。正社員またはアルバイトとして働きながら学ぶことを奨励しています。 ○基礎基本が身に付けられるように教育課程を編成しています。また、基礎学力の定着を図るため、習熟度別授業を実施しています。さらに、学習サポーターと多文化共生推進員（日本語指導）を配置し、生徒一人一人に対して、手厚い指導を行っています。									
活躍が顕著な部活動		○バドミントン部は、日頃の熱心な練習の成果を発揮し、埼玉県代表チームに選ばれた生徒が、令和 3 年度の全国大会に出場します。 ○バスケットボール部、テニス部、野球部、サッカー部があり、いずれの部も現在熱心に活動しています。 ○軽音楽部とぶんか部は、文化祭などで日頃の練習や活動の成果を発表し、学校行事を大いに盛り上げています。									
特色ある学校行事		○遠足（1 1 月）飯盒炊爨、アイス作りなど、協働作業を行う楽しい遠足です。 ○芸術鑑賞会（1 2 月）ジャズ、ダンス、パフォーマンス、殺陣、古典芸能などを鑑賞するだけでなく、生徒も参加しています。 ○体育祭（9 月）学年を越えたチーム対抗で競技し、大変盛り上がります。 ○文化祭（1 0 月）生徒会行事で、クラスの協力や有志団体の参加で生徒間の絆を深めています。									
家庭・地域との連携		○長期休業中に三者面談を実施し、学校と家庭の情報交換を行っています。 ○後援会総会、学校評価懇話会を開き、学校と家庭の連携を図っています。 ○彩の国教育週間の学校公開（11/4,5,8）、入試前の学校説明会（1/18,31,2/4）を実施し、授業を公開します。 ○文化祭（10/30）を一般公開します。									
進路	状況	大学	4 人	短期大学	0 人	専門学校	5 人	就職	1 2 人	その他の卒業生	1 7 人
	傾向	働きながら学んでいる生徒が多く、実際の仕事の現場を経験していることが強みで、希望の就職を実現させています。また、アルバイト先で仕事ぶりを認められ、卒業後に正社員となる生徒もいます。									

（※児童生徒数：R3.5.1 現在、進路は R3.3 卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

＜本校が求める生徒＞

- 越ヶ谷高校で充実した高校生活を送りたい生徒
- 働きながら学び、仕事と学校の両立を目指す生徒
- 自分の将来を考え、自己実現のための努力を惜しまない生徒

＜詳しい入学者選抜基準はこちら＞

（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）

埼玉県立越ヶ谷高等学校(定時制の課程)

～生徒の成長物語～

(育成方針)サクラサカセル

4年生終了時(卒業時)の姿

学習 基礎学力の充実
進路 進路の決定
生活 社会に主体的に対応できる能力を身に付ける

4年次の育成方針

学習 進学補講、一般常識指導
進路 進路の手引活用、進路相談、就活指導
生活 人権教育、道德教育、SST

3年生終了時の姿

学習 基礎学力を確かなものにする
進路 職業を知る
生活 学校行事の中心となる

3年次の育成方針

学習 進路を意識した学習指導
進路 事業所研究、職場見学、適性検査クペリッ
生活 生徒会行事指導(文化祭など)

2年生終了時の姿

学習 基礎学力の定着
進路 在り方生き方を学ぶ
生活 仕事と学校の両立

2年次の育成方針

学習 個々の学力に応じた指導
進路 卒業生進路講演会、適性検査CUBIC
生活 アルバイト相談、カウンセリング

1年生終了時の姿

学習 基礎基本からの学び直し
進路 自己を知る
生活 高校生活に慣れる

1年次の育成方針

学習 学習歴に応じた指導、学習サポーター
進路 進路実現プログラム、適性検査スタート
生活 校内支援、多文化共生推進